サンデーサイエンス

コケのテラリウムをつくろう

担当：植物研究室

1　内容

さまざまなコケを野外で観察・採集して，葉の形や分枝の仕方が種によって違うことを学び，コケの形態の多様性を実感する。それをさらにガラスビンの中に寄せ植えにすることで，コケ植物を身近に感じてもらうとともに，学習の定着を図る。

【コケ】

陸上植物の中で，胞子で増え，維管束（道管や師管）を持たないグループ。世界に約 1 万 8000 種，日本に約 1700 種が存在する。蘚類（スギゴケのなかま），苔類（ゼニゴケのなかま），ツノゴケ類の 3 つに分かれる。テラリウムには蘚類が適しているが，苔類やツノゴケ類を用いても良い。

2　準備物

数種のコケ，ガラスびん，小さな器（リング状のものや，ペットボトルのふた等でも可），ピンセット，霧吹き

＜あると良いもの＞

ルーペ，動物や恐竜のシール，コケの種名を印字した名札（水にぬれても変形しないプラスチック等の素材がよい）

野外採集用のワークシート

3　手順

（１）野外でコケを採集する。

（２）ひっくり返したびんのふたの上に，小さな器を置く。

（３）ピンセットを使って器の中にコケを植え，名札や恐竜シールなどで飾りつけする。

（４）コケが乾いているときは，霧吹きで１～２回水をかける。（湿りすぎるとカビが生えやすくなるので，かけすぎないこと）

（５）びんの本体を逆さにして，コケを植えたふたの上にそっとかぶせる。

（６）ふたをしっかり閉める。

野外でコケを採集する

ふたの上に小さな器を置く

ピンセットでコケや飾りのシールなどをレイアウトする

乾いている時は霧吹き等で少量の水をかける

びんの本体をかぶせ，しっかりと閉める

完成

4　注意点

・完成したテラリウムは直射日光の当たらない，明るい場所に置くとよい。

・コケの葉が縮れる時は乾燥している状態なので，水を足す。

・びんの内側が曇っているときは，ふたを緩めて乾燥させて，再度ふたを閉める。

5　参考資料

このは　No. 7　コケに誘われコケ入門. 文一総合出版.

第 57 回企画展「こけティッシュ 苔ワールド！」展示解説書. ミュージアムパーク茨城県自然博物館.